

「令和 6 年度 四国運輸局による DMO の伴走支援事業」に係る 課題を検証するモデル DMO の公募について

1. 事業目的

観光地域づくり法人（以下「DMO」という。）は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔としての役割を有しています。これまで、DMO を核とした観光地域づくりに向け、各種補助金による支援をするとともに、専門家派遣や例えば、「観光地域づくり法人（DMO）による観光地経営ガイドブック」の出版等、DMO の資質向上にも努めてきたところです。

一方、新規に登録され具体的にどのように進めていけば良いのか明確な方針を有しない DMO、リソースの不足により観光庁の支援を受けることが困難な DMO、その他事由により十分にそのポテンシャルを活かしきれていない DMO も存在します。

そこで、今年度、標記事業を実施することとしました。当事業は、インバウンド誘客の促進に向けて、個別課題を抱える DMO のうちモデル DMO を選定し、運輸局と事務局（運輸局が別途指定する事務局を指す）が課題の分析や解決に関し伴走支援することで、その課題の解決を図るとともに、併せてそのノウハウを汎用化し、同様の課題を抱える DMO に横展開することで、DMO 全体の機能強化につなげていくことを目的としています。

このため本公募は、上記趣旨に基づき、運輸局による伴走支援を通じて課題検証を実施する DMO を公募するものです。

2. モデル DMO の対象

登録 DMO（候補 DMO は除く）のうち、個別課題によって地域での観光消費等に十分にそのポテンシャルを活用できていない DMO を対象とすることから、令和 4 年度から現在（令和 6 年度第 1 次採択の内定通知を含む）まで、「世界に誇る観光地を形成するための DMO 体制整備事業（※）」の採択を受けている DMO は除きます。

※令和 4 年度、令和 5 年度事業名：観光地域づくり法人の体制強化

3. 課題検証概要

DMO の課題検証にあたっては、下記テーマに基づく取組を予定しています。詳細については、採択後に別途お知らせします。

【テーマ：マーケティング】

DMO には観光地経営の司令塔としての役割が期待されており、求められる機能も多岐にわたります。一方、四国管内の各 DMO ではアンケート等収集し、データ分析を行っているものの、マーケティング戦略について課題を抱える DMO が見受けられます。こうした中、四国管内では DMO の役割についてマーケティング戦略が重要な課題であると捉え、本事業の主要テーマとして取組みます。

4. 伴走支援

次のような取組を支援します。本事業にかかる経費は国が支弁します。

(1) 調査

- 【例】・DMOを取り巻く状況や地域特性
・ターゲット国の訪日旅行者のニーズ
・販路形成のために必要な事項

(2) 助言

- 【例】・検証、企画、立案
・プロモーション（チラシ制作、OTA掲載等を含む）
・コネクション形成
・インバウンド誘客のための戦略策定
・マーケティングにかかるワークショップ、マーケティング手法の座学

※次のような取り組みは支援の対象外です。

- ・新規システムの開発、建物等施設の建設・改修

5. スケジュール

- ・公募：5月17日～5月31日15時必着
- ・採択：6月下旬予定
- ・課題検証（運輸局による伴走支援）、中間評価、最終とりまとめ：令和6年8月～令和7年3月迄

6. 申請書の提出要領

(1) 提出書類

下記の様式に沿い、電子メールに添付し、提出ください。

様式1: 「令和6年度 四国運輸局によるDMOの伴走支援事業」課題検証DMO申請書

(Excel形式)

(2) 申請期限

令和6年5月31日（金）15時

- (3) 提出先 四国運輸局観光部観光地域振興課 担当 森本、宮崎
電話番号 087-802-6737
電子メール skt-rtpd@gxb.mlit.go.jp

7. 結果の公表

選定結果については、四国運輸局から申請主体（登録DMO）に対して通知するとともに、四国運輸局のホームページにて選定結果について公表します。

8. その他

今回、採択事業者数は1～3者を予定していますが、選定から漏れた事業者においても、1者以上、専門家等の派遣による支援を予定しています。